

「長時間継続する津波に関する情報提供のあり方検討会」 (第2回)の開催について

長時間継続する津波の、推移に応じた効果的な情報提供のあり方や、普及啓発で取り上げるべき内容について検討する、「長時間継続する津波に関する情報提供のあり方検討会」(第2回)を2月20日に開催します。

- 1 日時 令和6年2月20日(火)17時00分～19時00分
- 2 場所 6階会議室2、ウェブ会議
- 3 委員 別紙参照
- 4 主な議題
 - (1) 第1回検討会でいただいたご意見と追加の基礎資料
 - (2) 長時間継続する津波時の津波情報や解説の充実について
 - (3) 普及啓発で取り上げるべき長時間継続する津波の特徴や留意事項
- 5 傍聴及びカメラ撮影
 - ・傍聴を希望される方は、2月19日(月)15時までに、以下に記載のURLのフォームに登録または下記問合せ先までお申込みください。傍聴の方法は、お申込みいただいた方に別途ご連絡いたします。
<https://forms.office.com/r/bS7UH2tS0C>
 - ・写真・映像等のカメラ撮影は、検討会の冒頭のみに限らせていただきます。カメラ撮影を希望される方は、2月19日(月)15時までに下記問合せ先までお申込みの上、会議開始の30分前までに、社名入りの腕章または身分証明書を着用し記者会見室(気象庁2階)にお越しください。
- 6 その他
 - ・本検討会終了後、会議資料及び議事概要を気象庁ホームページで公表します。

<問合せ先>

検討会の内容に関すること

地震火山部管理課 浦田

電話 03-6758-3900（内線 5107）

傍聴に関すること

地震火山部地震津波監視課地震津波防災推進室 担当 通山

電話 03-6758-3900（内線 5153）

取材（カメラ撮影）に関すること

総務部総務課広報室 担当 天城

電話 03-6758-3900（内線 2184）

長時間継続する津波に関する情報提供のあり方検討会 委員名簿

(有識者)

- 阿部 和彦 仙台市消防局 警防部長
石森 大貴 ゲヒルン株式会社 代表取締役
今村 文彦 東北大学 災害科学国際研究所 教授
入江 さやか 松本大学 地域防災科学研究所 教授
◎佐竹 健治 東京大学 地震研究所 教授
駿河 芳典 岩手県復興防災部防災課 防災危機管理監
関谷 直也 東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター 教授
福島 隆史 一般社団法人日本民間放送連盟 災害放送専門部会 幹事
(株式会社TBSテレビ 報道局 解説委員)
保科 泰彦 日本放送協会 報道局 災害・気象センター長
○矢守 克也 京都大学 防災研究所 教授

◎は座長、○は副座長、敬称略、五十音順

(関係省庁)

- 内閣府 政策統括官(防災担当)付
警察庁 警備運用部 警備第三課
総務省 消防庁 国民保護・防災部 防災課
国土交通省 大臣官房 参事官(運輸安全防災)
国土交通省 水管理・国土保全局 防災課
国土交通省 水管理・国土保全局 海岸室
国土交通省 港湾局 海岸・防災課
海上保安庁 警備救難部 環境防災課
防衛省 統合幕僚監部参事官付